



二荒山神社

主祭神は豊城入彦命。宇都宮大明神・下野一ノ宮とも呼ばれ、藤原秀郷、源頼朝、徳川家康など、多くの武将から崇拝されました。国の重要文化財の「鉄製狛犬」「三十八間屋簷」が拝見できます。10月21日の例大祭の付祭りとして菊水祭が行われます。

鉄塔婆(清厳寺)

鎌倉時代終わりころの正和元年(1312)、宇都宮8代城主宇都宮貞綱が、亡き母の13回忌の供養のために铸造し奉納したものです。鉄製の塔婆は全国的に類例がなく、大変貴重なもので、国の重要文化財に指定されています。

大イチョウ

江戸時代初期、宇都宮城は本田正純らによって改築されました。大イチョウは、宇都宮城の三の丸と百間堀の境の土塁の上にあったとされ、宇都宮城ゆかりの名木です。宇都宮市民のシンボルとして多くの人々に愛されています。

